

新たな志摩市総合計画の構成について

新たな総合計画の策定にあたっては、現行の総合計画における課題をとらえ、計画の構成の見直しを行う。

現行の総合計画における課題

- 読み手を意識した構成になっておらず、「読みにくく、活用されにくい」計画となっている。
- それぞれの政策・施策体系の整理が不十分で、政策・施策体系間の連携が不明確。
- 計画期間中に社会状況等の変化が生じた場合、取り組みの方向性が現状に即さなくなる可能性がある。
- 成果指標の設定の考え方にはばらつきがある。

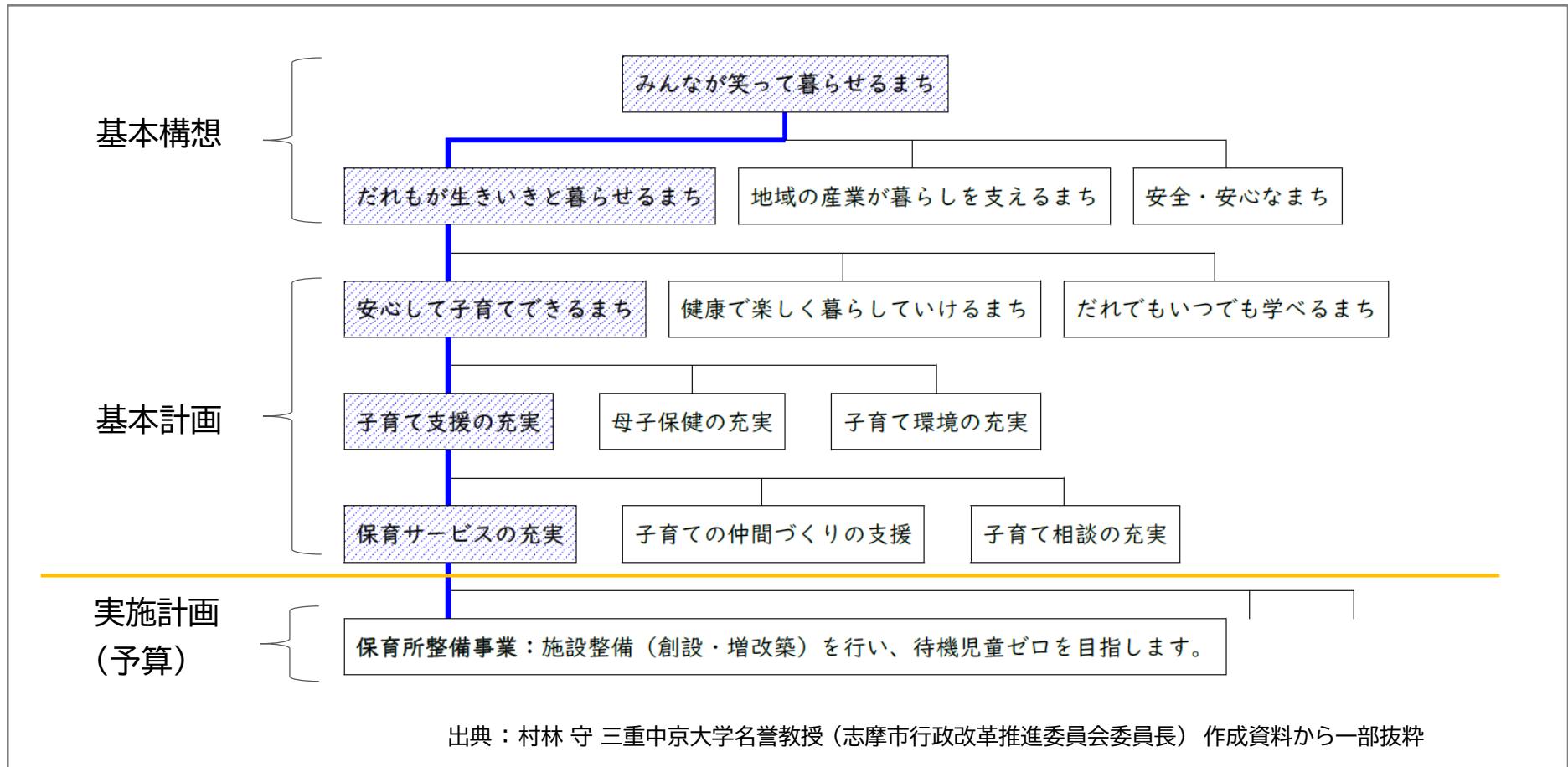
見直しのポイント

- ① 冊子に記載する要点を絞るなど、全体の構成(分量)を大きく見直す。
- ② それぞれの施策のめざす姿や、目的・手段が明確となるように整理する。
- ③ 変化を伴う場面で機動的に取り組めるよう、基本計画には、取組の方向性のみ記載する。(具体的な内容は、実施計画(実施方針)に記載し、毎年見直しを図る)
- ④ 成果指標のあり方を抜本的に見直す(指標の数や、指標に設定する項目など)

新たな志摩市総合計画の構成について

具体的なイメージ

- 実効的な計画となるよう、基本構想に位置付ける基本目標に基づき、政策・施策体系を適切に構築する。



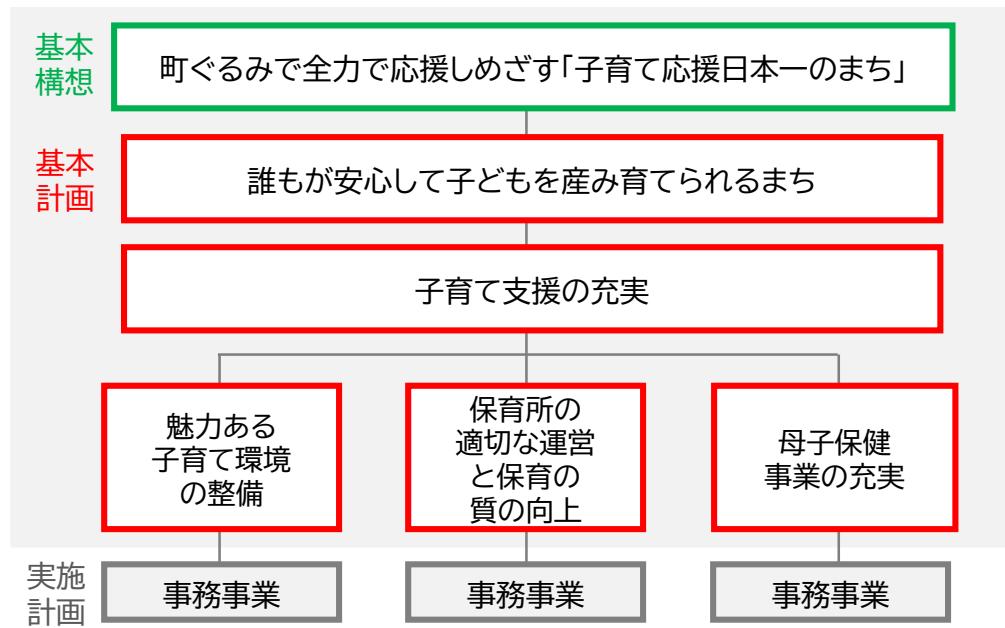
出典：村林 守 三重中京大学名誉教授（志摩市行政改革推進委員会委員長）作成資料から一部抜粋

新たな志摩市総合計画の構成について

具体的なイメージ

- 計画に記載する内容について、それぞれの施策の要点をとらえ、1施策につき1ページでまとめる。
- 基本構想の実現に向け、それぞれの施策につき、めざす姿(目的)を設定し、主な取組の方向性(手段)を位置付ける。

【他の自治体の参考例】



- それぞれの施策のめざす姿に向けて、1施策につき1つの数値目標を設定する。

基本方向 3 町ぐるみで全力で応援しめざす「子育て応援日本一のまち」

政策 3-1 子どもたちの健やかな育ちと子育て世代を全力で応援する環境づくり

311 子育て支援の充実

施策の担当 ①子育て・福祉課 子育て支援係
②子育て・福祉課 健康福祉係

めざすまち
誰もが安心して子どもを生み育てられるまち

主な取り組み
保護者がゆとりをもって幸せに子育てできるよう子育て世代への支援を強化するとともに、地域全体で子育てを支える環境づくりを進めます。また、生きる力を育む保育・幼児教育の質の向上や子どもと親の心身の健康確保に努めます。

おひさま保育園

主な事業
●魅力ある子育て環境の整備
●保育所の適切な運営と保育の質の向上
●母子保健事業の充実

施策の目標
南伊勢町で子育て施策が充実していると感じている人の割合 (20~44歳)

現状値 (令和3年度)	目標値 (令和4年度)	目標値 (令和11年度)
43.1%	60.0%	70.0%

私たち!
いざごとく
子どもは地域全体で見守り、育てるという意識のもと、地域全体で子育てを応援します。

オール
南伊勢!

関連資料別冊面 ● 南伊勢町子ども・子育て支援事業計画